

道徳通信

能美市立辰口中学校 平成28年 9月23日(金) NO. 6



9月の心のテーマ『集団の中の自分』

運動会も終わり、2学期の授業も軌道に乗り始めました。先日の運動会では、各団、各学級で精一杯競技や演技に取り組んだり、自分の仕事に責任をもって委員会活動をしったりすることで、一人一人が多くのことを学び成長できたように思います。辰口中の伝統ある運動会は、今年も大成功でした。学んだことをぜひ今後の学校生活、そして来月の文化祭に活かして下さい。「いいね、辰中!!」

☆☆白木みどり先生による特別授業☆☆

資料:「アイツとセントバレンタインデー」

9月16日(金)に金沢工業大学教授の白木みどり先生をお招きし、職員の校内研修会を開きました。今回は2年1組で示範授業をしていただきましたので、その様子をご紹介します。

〈資料について〉



* あらすじ *

幼なじみの真一と夏樹は、中1の頃から付き合ってきたが、2年生になると部活動も忙しくなかなか話をする機会もなくなっていた。そんなある日。1年に一度、2月14日と言えばどんな人でも気になる1日。バレンタインデーの日に、真一が学校の机から本を出そうとすると、何か包みが入っている。「アイツ」からのチョコレートに違いない!と思って開けてみると、それは1年生の女子綾子ちゃんからの贈り物だった。真一は慌てた。そして、「真一は藤原夏樹と付き合っているから受け取れない」と友人を介して綾子ちゃんに伝え、その包みを返したのだった。

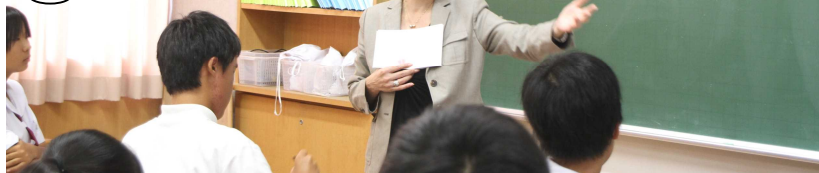
しかし、このことを知った夏樹はショックを受け、身を引こうとする。真一が学校から帰ろうと下駄箱に行くと、夏樹からのチョコレートではなく、手紙が入っているのだった。「さよなら」と…。

〈授業の様子〉

「このクラスは男女の仲はいい?」という質問から始まった授業。恋愛だけに限らず、異性との付き合い方に関して考えを交流する時間となりました。生徒たちはすぐに白木先生に心を開き、自分の考えを素直に発表していました。笑顔もたくさん見られ、とても有意義な機会となったようです。

生徒の感想

今回の道徳の授業はとてもいい経験になりました。最初は緊張していたけど、白木先生が「今日は自由にしゃべっていいよ」って言われたので、気持ちが楽になりました。





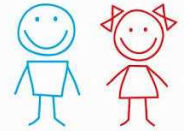
→活発にグループ交流を行っているました！
いい表情もたくさん見られました。



＜授業後に考えたこと＞

「男女(異性)が仲良くやっていくためには、どうしたらいい？」

- ・お互いが相手の気持ちを考えたうえで行動する。
- ・相手をよく知る。自分から話しかける。コミュニケーションをとる。
- ・相手のことを思いやって、自分勝手なことをしない。
- ・笑顔で優しく接することが大事。
- ・きちんとコミュニケーションを取り合って誤解を作らないように気を付ける。
- ・相手の立場になって考えてあげる。
- ・自分勝手なことをしない。
- ・男子も女子も互いの意見を相手に伝えて、聞く側もその話をしっかり聞くことが大切だと思う。
- ・お互いに信頼できる存在なので、何かあれば相談をすればいいと思います。



「いいね！〇〇団」(運動会より)の取り組みをしました！！

生徒会のスローガン「いいね！辰中！」にちなんで、運動会準備期間中に「いいね！〇〇団」という取り組みを行いました。団ごとに「縦のつながり」を意識して、他学年の生徒で「素敵だな」、「いいな」と思ったところを付箋に書いて、生徒玄関前に掲示し、交流しました。

3年生のみなさんへ
よさこいをととても上手に教えていただき、
ありがとうございました。 2年男子より

いいね！紫団の3年生の先パイの人
よさこいのときに団を盛り上げてくれて声が出しやすかったです。 1年男子より



お知らせ

来月の10月27日(木)に、全国中学校道徳教育研究大会が開かれます。辰口中の全クラスが道徳の授業を公開します。いよいよあと1ヶ月！よいよいよ「道徳」の時間を生徒・教師が一丸となって作ります！！